

★ 操 作 方 法 ★

マンガのページの上でクリックすると次のページを表示します。右クリックすると前のページに戻ります。

※ Macintosh で、マウスに右クリックの設定をしていない方は、キーボードの「control」キーを押しながらマウスをクリックすると前のページに戻ります。

※ iPad では、上下スクロールでご覧いただけます。

アキラは
ボクが行く事を
知らなかった

ひよつこり訪ねて
驚かせてやるって
思ったからだ……

ノイローゼ
ぎみの彼は
毎年
オヤジさんの
別荘で
夏を過ごす
のだ……



両親が
ヨーロッパに外遊
しているので
今年は彼と
愛犬チロだけで
すごしている

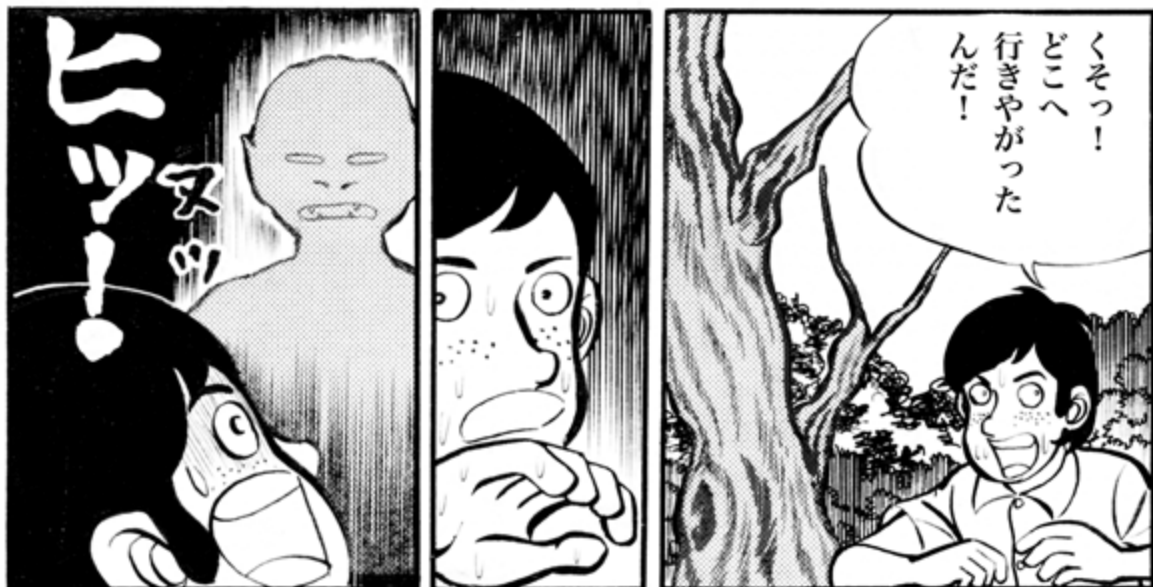
はずだったが
……

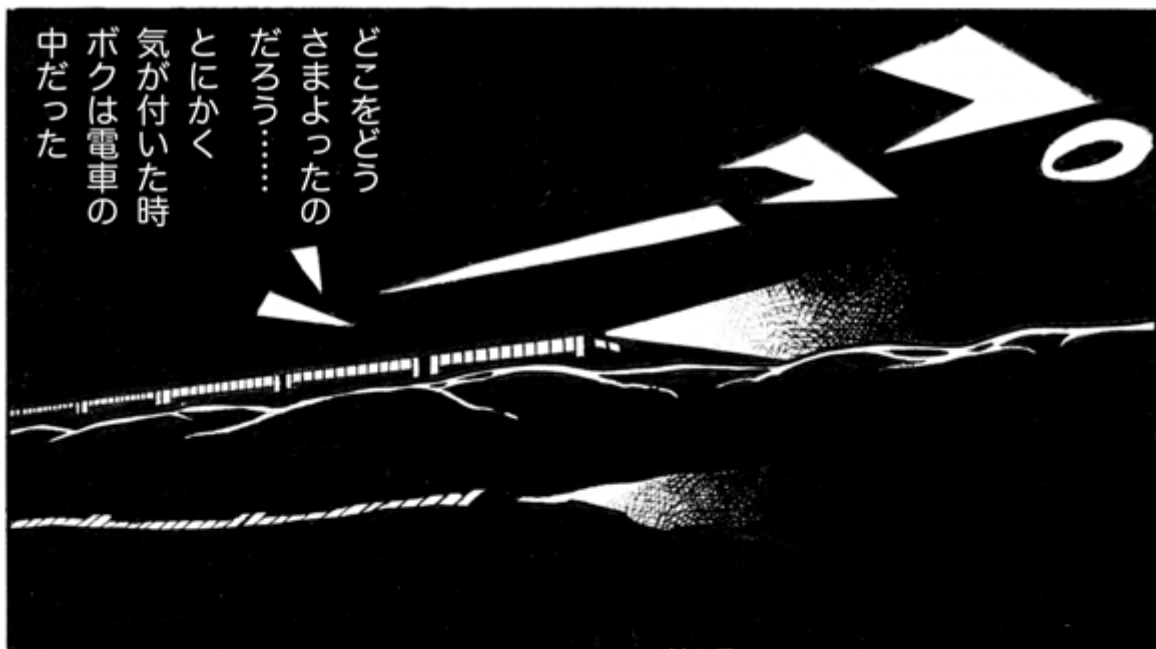
彼は……

留守
だった！









どこをどう
さまよったの
だろう……
とにかく
気が付いた時
ボクは電車の
中だった



手紙は
アキラから
だった……



それから
数日後

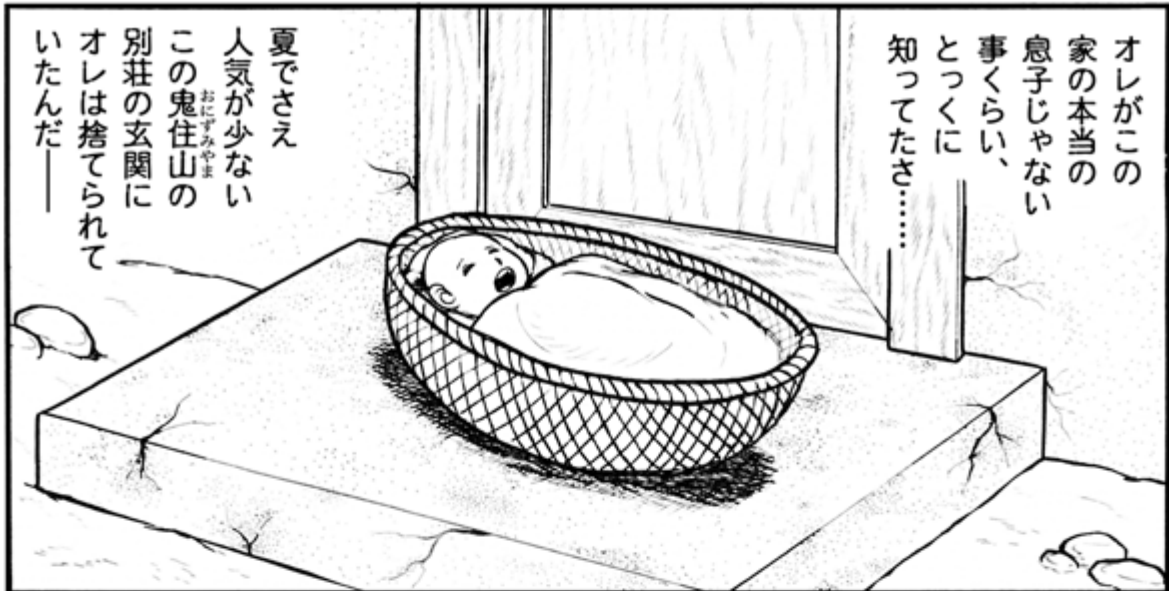


彼の手紙は
意表をつく
文章で始まって
いた――

『やたらに
血が騒ぐ』
こんなこと
前までなかった
のに……

オレがこの家の本当の息子じゃない事くらい、とつくに知ってたさ……

夏でさえ人氣が少ないこの鬼住山おにずみやまの別荘の玄関にオレは捨てられていたんだ――



おにずみやま
鬼住山
……?
?

ああ……
思い出し
たぞ



確かこんな記事の一説だった……

「鬼住山に住む鬼は
ひ弱な子や奇形の子が
産まれる」と、
ふもとにある山里に
下りて来て、
その子を人家に
捨てて来ると言っ
伝説がある」

週刊 プレ

伝説日本

【6】
金城広道
(風土史研究家)

鬼住山の鬼



——最近どうも
体が熱っぽい……
と言っても
気分が悪い
訳じゃない

——むしろ
その反対だ！

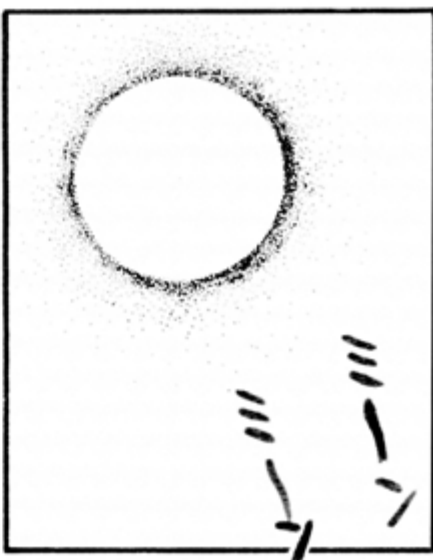
——その反面
チロを蹴飛ばしたり
熱帯魚を
つかみ殺したり……
やはり極度の
体調不良だろうか……？

文面から
今までの彼の
性格からは
考えられない
急速な性格の
変化を知り
ぼくは固唾を
呑んだ……

その夜
ぼくはなかなか
眠れなかった



二学期が始まったが
彼の席は空いたまま
だった……



彼の写真が新聞に
でたのは
つい二、三日前
だった——

鬼住山で
少年行方不明



「調査は以前から行
方がわからず、学校も
欠席していた。鬼住山で
うわのそらのある
うわのそら（行）たらし
山、本日、近所
から

い……いやつ！

やはり
あの時の
化け物は
……

つまらない
想像はよそう
……

彼はただ
体調が悪いだけで
どこかボクらの
知らない所で
いま頃は
居眠りでも
しているんだ
……
きつと……

END.

1971.5.28.

O.P.4